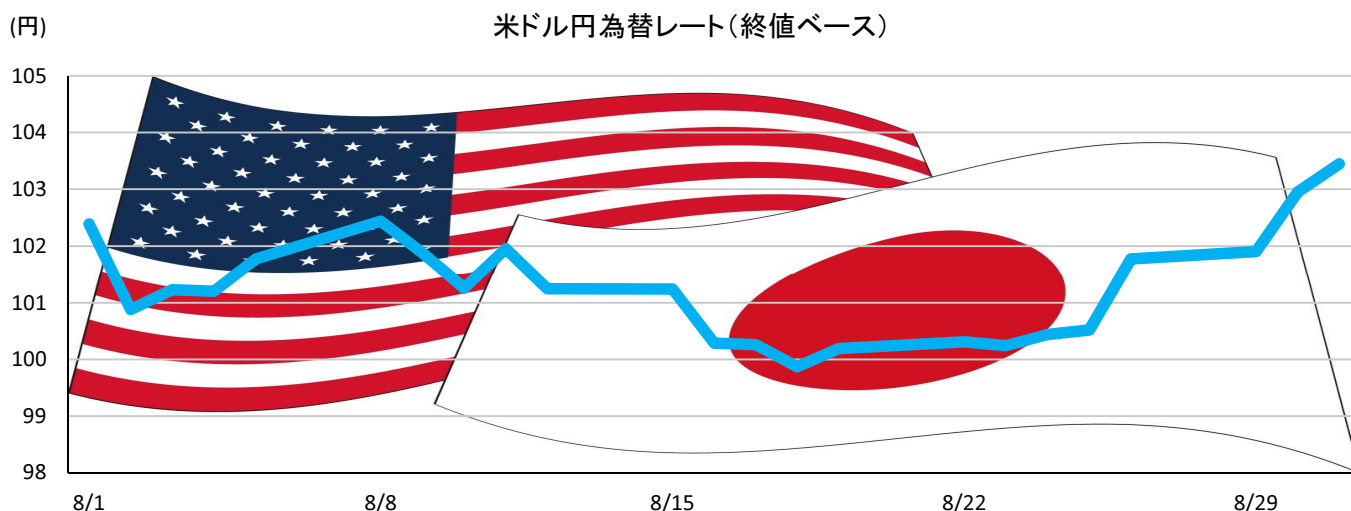


MARKET REVIEW

先月の振り返り: 8月のドル円相場は、99円後半～104円の幅で推移。海外投資家は夏季休暇ということもあり薄商い状態でもあったため全体的には穏やかに推移したが、小さな材料で大きく動く場面があり、ストップオーダー狙いの動きが散見された。さらに今年はリオデジャネイロオリンピックが開催されていたこともあり、例年以上に閑散としていた印象が見受けられた。ただオリンピックも終わり投資家が増えてからはあわただしくなりつつあった。月末に開催されたジャクソンホールにおいてイエレンFRB議長とフィッシャーFRB副議長の発言が、9月にも米国は利上げすると受け取られたことによりドル高が進行。9月の米雇用統計にさらに注目が集まることとなった。



EXTRA VISION

今後の展開: 日本のメダルラッシュが印象に残ったオリンピックも終わり、海外投資家の夏季休暇も終わったことにより、いよいよマーケットも本格的な動きを取り戻してきそうだ。目下の関心事は米国が利上げするかどうかによる思惑である。ジャクソンホールでのイエレンFRB議長の発言では大きな反応はなかったものの、フィッシャーFRB副議長が、イエレン議長の発言は9月利上げの可能性と整合的である、と前週末に続いて早期利上げと受けとれる発言をした。これをきっかけに早期利上げ観測が後退しつつあったところに再度ドル高の流れができつつある。今のところ100円割れでサポートされているドル円が底を打ったといえるかどうか分岐点になりそうだ。

今月の主な経済指標 ※ 日本時間

日付	時間	国	指標名	重要度
9 / 8 (木)	8 : 50	J P	日本GDP改定値	☆☆☆☆
9 / 8 (木)	20 : 45	E U	欧州中央銀行 (E C B) 政策金利	☆☆☆☆
9 / 15 (木)	21 : 30	U S	小売売上高	☆☆☆☆
9 / 16 (金)	21 : 30	U S	消費者物価指数 (C P I)	☆☆☆☆
9 / 20 (火)	21 : 30	U S	新築住宅販売件数	☆☆☆☆
9 / 21 (水)	** : **	J P	日銀金融政策決定会合	☆☆☆☆
9 / 22 (木)	3 : 00	U S	米連邦公開市場委員会 (F O M C)	☆☆☆☆☆